

下地処理兼用プライマー

NTミラクルフィラー

「NTミラクルフィラー」は2液性エポキシ樹脂エマルジョンに特殊フィラーを混入して使用する下地処理材兼用のプライマーです。

コンクリート、モルタル、カラーコンクリートなどの無機系下地との接着性に優れます。

また、若材令コンクリートへの付着性にも優れ、下地水分に起因するフクレ現象の防止に効果を発揮します。



【改訂第2版】

特長

1 湿潤面、若材令コンクリートへの付着性に優れています。

湿潤状態のコンクリートおよび若材令コンクリートとの付着性に優れます。また、コンクリートの湿潤状態を乾燥させる時間やコンクリート打設後の養生期間を短くできるため、工期が短縮できます。

2 下地水分、余剰水に起因するフクレを発生しにくくします。

硬化後、ハイブリッドな塗膜を形成するため、コンクリートと強固に付着します。また、硬化後の塗膜は余剰水の緩衝効果があるためフクレが生じにくく、長期にわたり美観を保持します。

3 臭気が少なく安全・安心です。

環境に配慮した水性の材料で溶剤臭がなく、安全に作業することができます。さらに、原材料には厚生労働省指定13物質は使用していません。

4 カラーコンクリートへの付着性に優れています。

従来、施工が難しかったカラーコンクリートへの付着性に優れます。

下地処理

- コンクリート表面のレイトンスはサンディングやポリリッシャーがけで除去してください。
- 素地の油脂、ゴミ、埃などは完全に除去してください。
- 素地が濡れている場合、浮き水は除去してください。
- 改修施工時、レイトンス、エフロ、脆弱なコンクリート、旧塗膜などはすべて除去してください。

用途

- 下地条件**：コンクリート、モルタル、カラーコンクリート
- 適合上塗**：エポキシ樹脂系厚膜塗料、ウレタン樹脂系厚膜塗料、ウレタン樹脂系塗膜防水材料

荷姿

- NTミラクルフィラー 20kgセット

}	A液	4kg
	B液	4kg
	パウダー	12kg

塗布面積

20㎡(0.5kg/㎡×2回塗り 0.5mm厚塗布した場合)

※下地状態によって塗布面積は少なくなる場合があります。

使用方法

- ①NTミラクルフィラーB液にA液を混合し、オートマーゼルなどで均一になるまで攪拌を行ってください。
- ②パウダーを攪拌しながら混合し、ブツがなく、均一な状態になるまで攪拌してください。
- ③攪拌終了後、施工面に充分馴染ませるよう、金コテを用いて均一に塗布してください。
- ④使用したオートマーゼル、金コテなどは使用后、ただちに水洗してください。

- カラーコンクリートに施工する際、カラーワックスが塗布されている場合はカラーワックスを除去した後、ライナックスなどを用いた表面の研磨が必要となります。
- カラーコンクリート面の改修工事は付着阻害要因が多いため、ブラストなどで表面を粗した後に施工してください。

性能

試験項目	試験方法	試験結果
接着強さ	下地：コンクリート乾燥面	JIS A 5536 建研式引張接着力試験 2.83N/mm ² (素地破壊)
	下地：コンクリート湿潤面	JIS A 5536 建研式引張接着力試験 3.02N/mm ² (素地破壊)
	下地：カラーコンクリート乾燥面	JIS A 5536 建研式引張接着力試験 4.54N/mm ² (素地破壊)
	下地：コンクリート材令24時間	JIS A 5536 建研式引張接着力試験 2.83N/mm ² (素地破壊)
耐ひび割れ性	JIS A 6916 2kg/m ² 塗布	異常なし
耐衝撃性	JIS A 6916 W ₂ -500 高さ30cm	異常なし
ホルムアルデヒド放散等級	JIS K 5970	F☆☆☆☆ (登録番号N03179)

※各種試験結果は代表値を記載しており、保証値ではありません。

硬化性

塗料温度・ 下地温度	可使時間	軽歩行 可能時間	次工程へ 進める時間
5℃	100分	20時間	30時間
10℃	80分	14時間	20時間
15℃	70分	10時間	15時間
20℃	60分	6時間	9時間
25℃	50分	5時間	7時間
30℃	40分	4時間	6時間
35℃	30分	3時間	5時間

不陸修正時の推奨処方

- ベース材料：NTミラクルフィラー (20kgセットに対する混合量)

混合材料	混合量	施工可能膜厚	塗付量
なし	なし	0.5～1.0mm厚	1.0～2.0kg/m ²
珪砂6号	6kg	1.0～3.0mm厚	2.0～6.0kg/m ²
珪砂6号	10kg	3.0～5.0mm厚	6.0～10.0kg/m ²

※一度に上記推奨処方で施工可能膜厚以上の材料を塗布した場合、割れが発生しやすいため、注意してください。

【注意事項】

- 40℃以上、5℃以下での施工は避けてください。
- 塗料の保存は直射日光を避け、40℃以上、0℃以下にならない場所で密栓保管してください。
- 施工器具類は使用後ただちに水で洗浄してください。
- 材料の調合はB液にA液を投入・攪拌した後、攪拌しながらパウダーを投入してください。B液、A液、パウダーを同時投入混合した場合攪拌が不十分の場合、フツが生じたり、物性低下など、不具合の原因となります。
- 水の添加は物性低下の可能性があるので、混合しないでください。
- パウダーはセメントを含有しているため、水がかからない場所で

- 保管してください。また、開封後はただちに使用してください。開封後、パウダーの半端は密栓できる容器に移し替えてください。
- 下地の状況により、ピンホールが発生する場合があります。ピンホールなどが発生した場合は、目止めを行ってから上塗を塗布してください。
- 一度に2.0kg/m² (1.0mm厚) 以上塗布する場合は不陸修正時の推奨処方をご参照ください。
- 材料を小分けする場合、B液の粘度が高いためオートマーゼルなどで十分に攪拌した後、小分けしてください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7	☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12	☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10	☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoroyo.co.jp/>

■代理店

NTMF-0315J-☒#2[2015年3月作成]